



表紙の人 坂本 美優さん

安心をひとつの保険にパッケージ

## JA 安心倶楽部

標準傷害保険

「JA安心倶楽部」は、仕事、趣味、レジャーなど日常生活でケガをされた場合に、24時間、日本国内外を問わず補償するJA組合員とご家族専用の傷害保険です。ケガだけではなく、日常生活や住宅の所有に関わる賠償責任や、カメラを落として壊してしまったときなど、持ち物(携行品)の損害も補償する総合補償型の保険商品です。

●こんなときに保険金をお支払いします。

傷害保険金



個人賠償責任保険金 (示談交渉サービス付)



災害生活支援費用保険金 (充実プランのみ)



ホールインワン・アルバトロス費用保険金 (オプション)



被災時の諸費用や熱中症・食中毒、特定感染症(NEW! 新型コロナウイルス含む)も補償する  
**充実プランをおすすめします!**

保険金の種類	保険金額	
	基本プラン	充実プラン
ケガ傷害		
傷害死亡保険金	120万円	240万円
傷害後遺障害保険金 第1級~第3級限定。後遺障害の程度に応じて、保険金額の78%~100%をお支払いします。	60万円	120万円 <sup>※2</sup>
傷害部位・症状別保険金 ケガの部位・症状に応じて、保険金額に所定の支払倍率(1~120倍)を乗じた額をお支払いします。	3,000円	3,600円 <sup>※2</sup>
個人賠償責任保険金 (電車等運行不能賠償追加型・示談交渉サービス付)	1億円	2億円
携行品損害保険金 (自己負担額3,000円)	20万円	20万円
被害事故補償保険金	2,000万円	2,000万円
弁護士費用保険金	300万円	300万円
法律相談費用保険金	10万円	10万円
災害生活支援費用保険金	—	100万円
<b>年間保険料</b>	<b>15,800円</b>	<b>21,000円</b>

※1 天災補償付  
※2 熱中症・食中毒・特定感染症補償(NEW! 新型コロナウイルス含む)付 **プラス** オプションで補償します

**オプション**

ホールインワン・アルバトロス費用保険金	20万円 (年間オプション保険料2,110円)
---------------------	----------------------------

※ ホールインワン・アルバトロス費用保険金を補償する他の保険契約等がある方、およびゴルフの競技・指導を職業としている方は、オプションにご加入いただくことができません。

- お支払いいただく保険料(年額)は、被保険者ご本人の職業、年齢、性別にかかわらず、上表の金額となります。
- 補償開始日時点で被保険者ご本人の年齢が満80歳未満の方にご加入いただけます。
- ご継続は、補償終了日時点で被保険者ご本人の年齢が満89歳まで、脱退のお申し出がない限り自動的に継続されます。

- JA安心倶楽部は、全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)を保険契約者とし、紀南農業協同組合の組合員の皆さまを加入者(被保険者)とするJA団体傷害保険制度です。
- ケガによる死亡や重度の後遺障害、入院・通院、他人への賠償責任、携行品の損害など、日常生活のリスクを補償する制度です。
- 詳しい内容は最寄りのJAの支店までお問い合わせください。

取扱代理店：紀南農業協同組合

引受保険会社：共栄火災海上保険株式会社

B20-0501-20210619



公式ホームページ <https://www.ja-kinan.or.jp/>  
Eメールアドレス [info@ja-kinan.or.jp](mailto:info@ja-kinan.or.jp)

Kinān No.237 2023年1月号 令和4年12月13日発行

●発行所/紀南農業協同組合 〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24-17 ☎0739-23-3450  
●発行人/代表理事 組合長 山本 治夫 ●編集/経営企画部 ●印刷所/(有)自治会印刷所



UMEPPLI MIKAPPI JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。

1 ターン就農者との新春座談会・・・4  
 特別企画「卯年生まれ大集合」・・・9  
 山下繁一さんが農事功績者表彰・・・10  
 香港有名シェフが紀南で農業体験・・・12  
 年末年始のお知らせ・・・27

表紙の人

さかもと みゆ  
**坂本 美優さん**  
 (18歳)  
 田辺市目良



新年の抱負は犬に関する資格を取ること

明けましておめでとうございます。社会人1年目、公務員として働いています。高齢の方と接する機会が多いので、失礼のないように言葉使いや表情に気を付けて頑張っています。

趣味は野球観戦で、高校野球とプロ野球が好き。特に読売ジャイアンツを応援しています。愛犬2匹と遊ぶのも日課となっています。

好きな芸能人は、齊藤なぎさちゃん。可愛くて歌が上手くて、あざとい所が好きです。好きな男性のタイプは、落ち着いた人。自分が流されやすい性格なので、芯のある人がいいです。

新年の抱負は、資格を取ること。勉強してドッグトレーナーなど犬に関する資格を取りたいです。

撮影日記

11月20日、田辺市の鬮鶏神社で撮影。晴れ着姿で臨みました。曇天でしたが、若さあふれるモデルさんの晴れ着姿と素敵な笑顔で新年号らしい表紙に仕上がりました。

おしえてみかっぴ



質問  
 クミカカードを持っています。どのような事業でポイントが付いて、どのように活用できますか？

※質問の答えはほかのページに載っています



代表理事 組合長  
**山本 治夫**

組合員・地域の支えとなるJAに  
 経営の課題解決に向け本年も邁進

2022年を振り返れば

明けましておめでとうございます。2022年は、世界を、日本を揺るがす不条理な出来事が相次ぎました。そして今なお続いています。大きくは世界では、ジェノサイド(虐殺)の疑いもかかるほどのロシアのウクライナ侵攻、日本では旧統一教会問題等、内外共に大変な出来事が相次ぎました。理屈のつけ方によっては、どんなことでも一見正当化でき

新型コロナウイルスについて

この原稿を書いている11月中旬の時点では、第7波の新型コロナウイルスは下げ止まり傾向から変異種も加わり、全国的にはまた増加傾向にあるようです。第8波は年明け早々にインフルエンザの流行と共にピークが来るとの予測が一部でされておりました。依然として気を緩めることはできないのかと、うんざり気分です。一昨年来新型コロナウイルスの蔓延とともに、早く収束して以前の事

販売状況について

4年産の梅は、作柄はまずまずであり、いろんな要因が重なってありますが、単価的にも一定の価格を確保できたところで、しかし、漬け梅については、一昨年来からのコロナ禍や作柄等の兼ね合いの中で少し動きが鈍くなっている状況です。踏ん張りどころです。梅全体の需要拡大に向け取り組んでいます。そしてミカンについては、少雨でもあったことから小粒でありながらも味は良いわけですが、これは全国的な状況で、単価的にはまずまずといったところです。

利用の結集を

多くの物品について値上がりしている中で、農業に関しては工業製品ではないことから販売努力はできても、作柄や品質などにより価格形成されており操作は困難です。何とか、農家、農協でできる可能な対策は立てていきたいと思えます。

合併について

県1JA合併について、各JAの課題解決がなされれば令和7年4月1日に合併をと、期日が設定されました。今、JA紀南はその課題解決に向けて取り組みを進めているところですが、これまでも紀南

誌等で書いてきましたが、購買事業の黒字化、融資の伸張と2つの大きな経営課題を掲げてきています。それは当然のこととして、世の中が目まぐるしく変わる中で、支所・施設は現状のままではいいのか、合併協議が進んでいる中ではありますが、合併に関わりなく立ち立ちのけるJA紀南を確立しなければなりません。他人頼りではなく、JA紀南の盤石な経営の確立が何より組合員、地域の支えと考えています。他にも当面の経営上の課題は

いくつかあります。それらを何とか改善しなければと取り組み、また取り組もうとしていますが、これは、合併の有無に関わらず大変重要なことで、JA紀南としてはまず、この経営上の課題を最優先として取り組まなければと考えています。そうであれば、たとえ合併に進んだとしても他JAに迷惑、お荷物になります。また、組合員の皆さんに相談する機会も持ちたいと考えています。本年も相変わりがせず、どうぞよろしく願います。

している中で、農業に関しての国の肥料の高騰対策について、いろいろ条件があるようですが、当然のことながらお世話をさせていただくこととなります。そういうことも含めて、JAへの利用結集がいろんな場面で有益に働きますので、肥料に限らずですが、JAへの結集が今まさに求められています。利用の結集は、ただ単にモノが高い安いだけの問題でなく、農業協同組合の根幹にかかわる思想です。JAは、空気のようにあるの

# 1ターン就農者に聞く 紀南で拓く農業の可能性

都市部の出身者が地方に移住し、農業を始める1ターン就農——。農家の高齢化、後継者・労働力不足といった課題がある農業において、新たな担い手としての期待が寄せられます。紀南への移住を決意し農業を拓いた4人の1ターン就農者に、意気込みや課題、可能性などを聞きました。

えんどう けんじ  
遠藤 賢嗣さん(36)  
(白浜町)

うだがわ けいた  
宇田川 啓太さん(33)  
(上富田町岩田)

座長  
山本治夫組合長

おの ひろし  
小野 博さん(50)  
(上富田町生馬)

ささき のぶなり  
佐々木 信齊さん(35)  
(串本町和深)



## 紀南で農業を始めたきっかけ

**組合長** 明けましておめでとうございませう。このたびは1ターン就農者の皆さんとの新春座談会ということで、県外から移住し就農された4名の方にお越しいただきました。紀南で就農された理由をはじめ、ざっくばらんに話したいだければと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

**一同** よろしくお願ひします。

**組合長** 早速ですが、皆さん自己紹介をお願いします。

**宇田川** 生まれは茨城県、就農4年目です。有機栽培での梅1・1畝と少しばかりのキウイフルーツを栽培しています。

**小野** 大阪出身で平成26年に就農し9年目になります。2棟のハウス11畝でミニトマトを作っています。

**遠藤** 出身は京都で、就農して4年目になります。レタス1・2畝をはじめ、ソラマメ、スイートコーン、ストック、ケイトウ、最近ではパクチーを栽培しています。

**佐々木** 私も大阪出身で、令和4年4月に就農したばかりです。ナス5畝とトルコギキョウ10畝を栽培しています。

紀南での農業にチャレンジしようと思ったのか、きっかけや経緯をお聞かせください。

**宇田川** こちらに来たのは、妻が上富田町出身だったことがきっかけです。梅の有機栽培を学ぼうと、当時住んでいた大阪から30回以上上富田市の梅農家に通って勉強するうちに、「うちの畑を使ってみないか」と言ってもらえたのが始まりです。

**小野** 私はもともと大阪でサラリーマンをしていました。出張が多く田辺市内に3年間赴任していたところ、上富田町出身の妻と出会いました。住みやすい土地で、定年後はこちらに移住しようと考えていたこともあって、思い切って就農を決意しました。

**遠藤** 自然や生き物の魅力を伝える仕事に就くのが夢で、高校卒業後は山梨県の大学で動物の勉強をし、22歳で白浜の動物園に就職しました。園で働くうち、もともと自然と向き合った仕事があったという思いが膨らみ、農家に転職しました。

**佐々木** 趣味でいろんな場所へ旅をするうち串本に魅せられ、1年ほど暮らしていました。その後地元大阪に戻り、育苗等しながら農業について学んだあと再び串本に生活基盤を移し、トルコギキョウとナスの栽培を始めました。

## 組合長 まったく見知らぬ地で農業を始めるにあたり、家族の理解はすんなり得られたのですか。

**宇田川** 大学から一人暮らしなので実家とはあまりやりとりがなく、それに私は6人兄弟の3番目なので、「どうぞどうぞ」という感じでした(笑)。

**小野** 前職から転職続きたったこともあって、家族の理解ということに関してはあまり意識したことはないですね。母親も「いいんじゃない？」という感じです。

**遠藤** 昔から「好きなことしたらいい」と言われてきたので、自由にさせてくれます。姉2人も家を出て、実家は両親だけとなつて寂しそうにはしていませんが、それほど遠い距離ではないので、逆にちよこちよこ作業を手伝いたいと、こつちに来てくれます。

**佐々木** うちも「好きなことしときいよ」という感じですね。自分は末っ子で、自由にさせてもらっています。両親も旅行好きなので、「遊びに行くところ増えたわ」と言ってくれています。

## 移住し生活してみた感触

**組合長** それぞれ家族の理解もあるということですが、実際に移り住んでみてどうですか。

**宇田川** こちらに移る前に、義父から紀南の農産物の統計データをみせてもらい、主品目がまるであつたことにビックリしたことを覚えています。私の地元は95%が米で、果樹といえばナシや柿。就農を検討する前に、そのデータを見せられてよかったです。というのも、挑戦したい作物の土地が手に入らないということにもなりかねなかったのです。

**小野** 大阪と決定的に違うなと思ったのは、学校を出た後の子どもたちの選択肢が少ないということです。大阪では身近に大学があつて、進学するのがごく普通ですが、和歌山、特に紀南にはありません。ですので、子どもたちが大人になっていく過程で、地域に魅力を感じてもらえるのが不安ですね。若者が町に少ないというのも驚きました。

**遠藤** 白浜に来た当初は、職場からこんなに近くに畑があるとは気づいていませんでした。畑ってどこにもあるけど、意外と関わることもないんですね。なのでいろんな人に農業を身近に感じてもらいたいし、農業に興味を持った人たちが受け入れられる場所に入りたいと、入り口づくりに力を入れています。いまアルバイトに来ている人も、来年就農予定です。



宇田川 啓太さん (33) 上富田町岩田  
令和元年(2019)年に就農、梅1.1畝とキウイフルーツ20畝を栽培。  
座右の銘は「自分にしかできないことをやる」



佐々木 信斉さん (35) 串本町和深  
令和4年(2022)年に就農、ナス5畝とトルコギキョウ10畝を栽培。  
座右の銘は「行雲流水」

を雇い始めたので、うまく現場を回す方法も模索中ですね。また、技術向上に力を入れるのはもちろんのこと、今後は農業体験の受け入れも重視していきたいと考えています。来年度からは、1年を通して参加者と畑づくりを行う「農業体験農園」を始める予定で、自分の畑を誰もが気軽に訪れやすい場所にしたいと思っています。

きたいですね。  
**組合長** 管内でミニトマトを栽培している農家は他にいませんか。  
**小野** 私の知っている生産者は数件。就農時は日置の生産者さんに師事して栽培のいろはを学び、今は市場の出荷仲間です。今年度はJA紀南水稲そさい部会の上富田地区ブロック長になったことで、生産者同士の情報交換などさせてもらっています。ミニトマトの経営としてはあまりつながりはありません。そのうち横のつながりを作れたらと思います。

の足を引っ張らないように、早く技術を覚えて足並みをそろえ、協力して市場の需要に合わせた出荷をするのが目標です。  
**組合長** 串本にはどれだけ生産者がいるのですか。  
**佐々木** 7、8戸はあったと思います。  
**組合長** 市場へ安定的に出荷するために、やはりある程度の人数が需要で、産地化してネームバリューを売っていかないとダメですね。ミニトマトも一定の人数が固まればいいのですが。

で、自由なセルフプランニングが通用する世界です。一般企業ほど人をたくさん雇わずとも、ある程度経営できますしね。サラリーマンとして働くのも嫌いではありませんでしたが、自分の人生をかけて最後までやり遂げられるのが、農業の魅力だと思います。子育てなど、生活面も自分の裁量でできるのがうれしいです。所属している「田辺印の会」では最年少ですが、仲間もできて幸せです。  
**小野** 時間の使い方や農業の進め方はすべて自己責任ですが、自分のペースでできるのが魅力ですね。またサラリーマンに陥りがちな、「何のために仕事をしているのか」という疑念が農業にはありません。何より、自分の作物を食べべて喜んでくれる人がいるというのがやりがいです。

農業のやりがいや魅力は

**組合長** ずばり農業の魅力とはどこにあると感じますか。  
**宇田川** やはり起業しやすいところではないでしょうか。いま、様々な業界で起業する人が多いですが、農業は小規模な

遠藤 私は、農業が純粹に楽しいです。しんどいことはいっぱいありますが、休憩時はのどかな風景の中でぼんやりできますし、地域とのつながりが増えます。地元で農家さんが声をかけてくれたり、毎日のように誰かしらが来てくれて、楽しく過ごせることも幸せですね。そしてそのことを、もともと多くの人に伝えたい。農村には、県外から癒しを求めてくる人もいます。そこに農業の可能性を見出しています。



遠藤 賢嗣さん (36) 白浜町  
令和元年(2019)年に就農(独立)、レタス1.2畝のほか、ソラマメ、スイートコーン、ストック、ケイトウ、パクチーを栽培。  
座右の銘は「みんなで一緒に楽しむ」



小野 博さん (50) 上富田町生馬  
平成26年(2014)年に就農、ミニトマト11畝を栽培。  
座右の銘は「万事気嫌よく」



◎座長=山本 治夫組合長

どもが町を出ていきたいというなら、それはそれで応援したいと思えます。ただ、帰ってきたいと思える場所がここならいいなとも。それで農業をしたいというのなら、したいでいいというくらいで、そのときまで楽しくやれたらいいなと思います。

確信したのを覚えています。今はなんとか生活の糸口が見えてきたところですね。  
**小野** 研修を受けつつ、年間計画に沿って経営していますが、実際のところ就農9年目となる今年でも家計は苦しいです。妻にフルタイムで働いてもらってなんとかやっている状況です。とはいえ、可能性がない訳ではなく、自分がまだこなせていない課題をクリアしていけば、将来的にはミニトマトで生活できる見込みがあります。農業には定年もないし、長い目で見れば十分やっていける職業だと思っています。

これまで農業に縁のなかつた方が就農した話はちよくちよく聞きます。しかし現実を見ると、5年以上続けている人は少ないようです。実際にやってみると、想像より簡単なものじゃないとあきらめる方が多い印象ですが、皆さんの話を聞いてみるととても前向きで感心します。続けているうちに覚悟が身についたのでしょうか。農業は個人プレーとよく言われます

が、農業ほど、地域やいろいろな人と関係を結んで協力しなければいけない仕事はないと思います。現状、見えてきた課題などがあればお聞かせください。  
**宇田川** 現在のところ、畑を貸してもらってなんとか生活の見通しが立っている状況ですが、梅の価格が今後どうなるか分からないし、担い手が減少し続けていることを考えると、地域の栽培品目が梅ばかりというのはやや不安です。少しずつ、ほかの品目でも稼げるようにできたら、就農と同時にキウイフルーツの栽培を始めました。今後はキウイの生産者仲間を増やしながら、梅に頼りすぎないように、品目の幅を広げていきたいなと思っています。

遠藤

# Happy New Year 2023



兔が跳ねる姿から「飛躍」など、縁起の良い意味を持つと言われる“卯年”。各地区から卯年生まれの14人の皆様に登場いただき、新年の抱負を伺いました。

令和5年(2023年)は卯年です

## 新春企画

# 卯年生まれ大集合



昭和26年生まれ  
ささの 笹野 みほ子さん  
(田辺市新万)

6回目の年女。週2日の仕事、趣味のコーラス等頑張っています。必要とされている場所、楽しい仲間感謝してこれからも元気で前向きに!!



平成23年生まれ  
たぶち すかい 田淵 透海さん  
(田辺市中芳養)

幼稚園の頃からダンスを習っていて、今はダンスを踊っている時がとて楽しいです。新年も夏と冬にある発表会に向けて頑張りたいです。



平成23年生まれ  
いずみ ゆり 泉 有莉さん  
(田辺市上秋津)

幼稚園から続けているピアノを新年も頑張りたいです。今は発表会に向け、毎日練習しています。4月からは中学生になるので、部活が楽しみです。



昭和62年生まれ  
すぎの しょうた 杉野 翔太さん  
(田辺市下万呂)

新居にもようやく慣れてきました。庭木のアオダモの成長も楽しみです。新年は子どもたちとアンパンマンミュージアムに行きたいです!



平成23年生まれ  
あきよし はる 榎本 晴さん  
(田辺市あけぼの)

野球の練習に打ち込み、家でもトレーニングを欠かしません。ヒットを多く打てるよう頑張る、みんなで力を合わせ大会で優勝するぞ!



昭和62年生まれ  
たなか なつき 田中 朗義さん  
(田辺市中三柄)

梅農家をしています。新年はさらに農業に力を入れたいと考えているので、身体づくりも兼ねて近所のできたジムに行こうと思っています。



昭和62年生まれ  
おおいし あい 大西 歩惟さん  
(田辺市芳養松原)

昨年は夫婦で営む店の屋号を「餃子の大西」に変更し、再スタートした年でした。美味しい餃子をより広く知っていただけよう頑張ります。



昭和50年生まれ  
ひやま けん 日下 健さん  
(白浜町)

仕事面では、後輩の見本となれるように周りが嫌がる仕事も進んでいきます。またみんなで楽しく生活できるように、家族を支えたいです。



平成23年生まれ  
ひろはた なつき 廣畑 凪紗さん  
(白浜町中)

幼稚園の頃からスイミングを習っていて、泳ぐことが大好きです。得意種目の平泳ぎでジュニアオリンピック出場を目標に、練習を頑張ります。



昭和38年生まれ  
たなか たつや 田中 達也さん  
(上富田町生馬)

2年前に退職し、両親から農業を引き継ぎました。作物は梅と野菜ですが今後野菜を増やしたく、地元で作れる野菜を探しているところです。



昭和62年生まれ  
えのき けいへい 榎山 京平さん  
(田辺市新庄町)

4月になるとまだ36、いや、もう36歳かと笑。見聞を広めるため各地に行きたい今日この頃と、フットワーク軽く飛躍できる年にしたいです。



昭和14年生まれ  
みやわき つねお 宮脇 英雄さん  
(田辺市鮎川)

新年も家庭菜園を楽しみながら、子ども3人と孫6人、家族みんなが幸せに暮らし、心配事のないような一年になればいいなと思っています。



昭和38年生まれ  
いしい ゆきこ 石井 幸子さん  
(すさみ町周参見)

趣味で太極拳を始め、20年。教室の仲間達とおしゃべりしながら、楽しんでます。21年目もゆるゆると太極拳を楽しんでいきたいです。



昭和26年生まれ  
なかむら しげお 中村 省一さん  
(串本町)

米作りに倉庫や機械など設備投資を進めてきました。今は損得ではなく健康のための農業ですが、まずは75歳まで元気に続けることが目標です。

**佐々木** 私は、農業の難しさや課題の多さにこそやりがいを感じます。トルコギキョウには様々な品種があって、それぞれに適したタイミング、分量で肥料をやったり防除をするなどしなくてはなりません。時には難しい問題にもぶち当たりますが、このコツコツ考え抜いていく感じがすごく楽しいです。

**組合長** JA紀南は生産者の期待に応えるため、各部門が連携して取り組んでいます。皆さんからもJAに対し、率直に今後こうしたいのでは、という意見があれば教えてください。

**宇田川** JAが得意なところはちろんJAと一緒に、でも苦手なところは、無理にお願いしないというのが私のスタイルです。例えばキウイフルーツの販売は、共同出荷できるほどの規模ではないので個人で売っていますが、いずれ生産者が集まったら、JAと一緒にできたらいれいいです。

**2023年、新年の抱負**  
**組合長** 最後に新年の抱負を述べたいだけです。  
**宇田川** 梅に頼りすぎないように、梅以外の作物で、まずは20万円の売り上げを出すのが目標です。  
**小野** 今は出荷の割合が、市場出荷と個人販売で半々なので、個人販売の比率を上げたいです。  
**遠藤** 2月に子どもが生まれるので、しっかり稼いで、家族で楽しく過ごしたいです。農業体験を通して、農業を身近な存在にできればいいですね。

**組合長** JA紀南は生産者の期待に応えるため、各部門が連携して取り組んでいます。皆さんからもJAに対し、率直に今後こうしたいのでは、という意見があれば教えてください。

**組合長** 農業人口は、年々減り続けています。専業農家ですら、子どもには農業を継がせたくないという人も中にはいるのですが、就農しやすい環境を作るには、どのようにすればいいでしょうか。  
**佐々木** 自分も、よく周囲にその質問を投げかけています。しかし結局のところ、「儲かる」ということをアピールするのが一番ではないでしょうか。  
**組合長** 「儲かる」の基準は人それぞれあると思いますが、農家はしんどいというイメージが強いのもネックですね。  
**小野** 産地を維持しようと思うなら、後継者じゃなくて「承継者」を探すべきじゃないかと思いません。それぞれの農家に任せるのではなく、JAが全国からやる気のある人を引っ張ってくることも必要ではないでしょうか。たとえば

県外のあるJAでは、就農を志す人に給料を与えながら畑で研修させ、ゆくゆくはその畑を譲渡するという取り組みをしているそうです。そこは限界集落だからという理由もあるかもしれませんが、それくらいしていかないと、農家に継がせられないという考えではダメです。組合長がおっしゃられた通り、子どもに継がせたくない親が多いのなら、積極的な継承は期待できません。この取り組みのよ

**佐々木** しっかりと儲けたいです。そして、市場出荷できなかった花の活用法を考えたいです。  
**組合長** 農業の担い手不足、労働力不足が大きな課題となっている今日、JAとしても一つずつ対処していかなければならない状況です。本日は、1ターン就農者の皆さんから、従来にとらわれない別の視点から、農業やJAに対するご意見をいただきました。今後もJAとともに歩んでいただき、紀南の農業を盛り上げていただければと思います。本日はどうもありがとうございました。

# 梅の経営努力や効率化等で評価

## 田辺市中芳養 山下繁一さん 県内唯一「緑白授有功賞」を受賞

地域農業の発展に大きく貢献した方に贈られる「農事功績者表彰」に、田辺市中芳養の山下繁一さん（70）が、「緑白授有功賞（果樹部門）」に選ばれた。梅の栽培管理や省力化の工夫などが評価されたもので、11月17日には東京都で表彰式があった。

大日本農会（総裁・秋篠宮皇嗣殿下）主催で、今年で104回目と歴史ある表彰制度。緑白授有功賞（果樹部門）は、山下さんが県内で唯一の受賞となった。山下さんは就農当時、梅、水稲、ミカンの複合経営をしていた。父親から経営委譲されたからは漬け梅を中心に切り替え、現在は梅を3輪栽培している。



梅干レタルを持つ山下さん

に積極的に取り組んでいる。全ての園地に農業散布用のスプリンクラーを設置し、倉庫にはクレーンを取り付けており、ネット収穫した大量の梅も一気に水漬けすることが可能だ。干し作業では、裏返す手間を省略するため透明のザラを使用する。まんべんなく日光を当てることができ、ムラがでやすいため、熟練の技が必要だ。栽培管理においても、安定出荷のため樹勢維持には特に気を使っており、木が養分を蓄えられるよう施肥を十分行う。計画的な改植も進め、園地を常に若く保つことがこだわりだ。

次世代の見本となるよう、魅力ある経営の実現に

向様々な創意工夫に挑戦してきた山下さん。平成17年には県の指導農業者に認定され、現在JA紀南の理事を務めながら、農業委員として優良農地の確保、新規就農者育成協議会委員として後継者の育成に向けても尽力する。

今回の受賞を受け、山下さんは「気持ちちはまだまだ若い。この賞を励みに、健康に気をつけながら頑張りたい。若い農業者が育つ環境づくりに貢献できたら」と話している。

## 今年度2度目の総代懇談会開催

### 県1JA合併について質問集中

JA紀南は11月18・21日の3日間、田辺・富田川・大辺路の3ブロックで「令和4年度 第2回ブロック別総代懇談会」を開いた。

## 組合員との対話強化へ



あいさつする山本治夫組合長

た。上半期の事業実績や計画の進捗状況、県1JA合併について報告し、総代から意見を求めた。自己改革工程表に基づく組合員との対話・意思反映への取り組みで、年度中2回目の開催は初めて。3ブロック合わせて総代156人の出席があった。

総代からは県1JA合併に関する質問が集中し、「合併により農産物の販売体制や価格などはどうなるのか」「合併せず単独でいくことは可能と考えるか」「スケールメリットは出るのか」「紀南は県内JAを引っ張っていくべき」「地域本部

## レタス部会の新体制決まる

本部部長＝吉田幸弘（とんだ）▽本部副部長＝堀本雅弘（すさみ）▽地区部長＝田上陽一（上富田）、金子悟（日置）▽地区副部長＝山本敦史（とんだ）、井戸本拓也（上富田）、場谷雪久（日置）、阿部集（すさみ）

## 役員談話

## 協同

18



理事 眞鍋 早苗 (白浜地区)

## 女性会活動をとらして

明けましておめでとーございませす。皆様よいお年をお迎えのことと思ひます。昨年はコロナ禍、ウクライナ侵攻、物価高騰等今までにない年でした。今年もまだ安心できそうにないですね。

テレビ番組で耳にした言葉です。「生きることは食ること、食べることは生きること。人は命をいただいて生きてるんだ」。

本当にその通りですね。農業は命をつなぐ産業です。農業を守ることは、命を守ることに繋がります。小学校の出前授業を少

し紹介します。昆布とかつお節で出汁をとり、豆腐は手のひらにのせて切ら、固い野菜も子どもたちで切ります。おばちゃん、口は出すが手は出せすです。梅やミカンのジュースでゼリーを作り、後片付けも子どもたちでします。できた料理をみんなでお楽しみください。おいしいって食べてくれます。おかわりする子もいます。梅ゼリーを食べて「今まで食べたゼリーで一番かも」と言ってくれた男の子がいました。家でまた作るって言う子もいます。自分たちで作った料理をみんなでいただく。みんないい顔です。

ここ3年は、コロナ禍でできていません。早くできるようになればと思います。自給率38%の日本。将来不安です。農家ではない私たちができること。近くでとれる物、国内で

とれる物を意識して買うことです。地産地消、国産品です。みんなで意識しましょう。私事ですが、家の光の付録本で柑橘ジャム作りを始めました。あぜみちにはかんきつ類のほか、季節の果物がお手頃価格で出ています。年間いろんなかんきつ類が出ていて、それぞれに違う味わいのあるおいしいジャムになります。

7月には長野地区のベリ倶楽部さんへブルーベリー狩りに。私はジャムを、孫たちは冷凍した実を食べるのを楽しみにしています。この出会いも女性会あればこそです。次の世代につないでいける活動を楽しんでください。女性会白浜支部、会員大募集中です。若い方、お仕事卒業された方、若いや、私のようなそれなりのお年の方。お待ちしています。2023年もよろしくお願ひいたします。

## 知りタイガーのJA虎の巻

【今回のテーマ】「豊かで暮らしやすい地域共生社会」の実現に向けて、JAはどういったことに取り組んでいるの？

第29回 JA全国大会決議 JAグループの実践

「豊かで暮らしやすい地域社会」の実現に向けては、地域の主役である組合員・地域住民とJAが連携した取り組みが重要です。このためJAでは、1人でも多くの組合員・地域住民にJAのことを知ってもらい、共感してもらうための接点として、家庭菜園教室や親子料理教室、健康教室やミニデイサービスなどの「くらしの活動」を展開しています。今後JAは、組合員・地域住民との関係性や年代、性別などに応じた、よりきめ細かな「くらしの活動」を検討・実践し、お互いの関係性のさらなる強化をすすめます。

JAくらしの活動による関係性づくりのイメージ

意志反映 組織に参加(主体)

- 助けあい活動
- 支店協同活動
- 女性・青年組織
- 加工品グループ
- 趣味の会組織
- 農業塾・体験型農園
- 援農ボランティア

事業の複合利用 活動の複数・2段階参加

JAに共感 「JAっていいね」(特定少数)

事業利用・活動参加 (農業振興の応援団)

- 親子: アグリスクール、親子料理教室等
- 女性: JA女性大学、料理教室、家庭菜園教室等
- 男性: 男の料理教室、趣味の講座、家庭菜園教室等
- 高齢者: 高齢者対象連続講座、健康教室、ミニデイサービス等

活動に参加(客体)

- 小学生野球大会
- ちやくりんキッズクラブ
- 子育て支援
- JAを知ってもらう(不特定少数) JAまつり
- 健康教室
- ウォーキング大会

耕そう、大地と地域の暮らし。

理事会だより

第9回(令和4年11月17日)

【協議事項】

議案第100号	令和4年度 上半期決算の承認について
議案第101号	固定資産(白浜町栄土地)の取得について
議案第102号	系統外新規取引先の承認について
議案第103号	組合員出資口数減少の承認について
議案第104号	利益相反取引の承認について
議案第105号	梅干し樽保管用 鉄コンの購入について

ご意見・ご質問にお答えします  
常勤役員による組合員訪問

● 指導部門 ●

Q クビアカツヤカミキリの発生状況について教えてほしい。

A クビアカツヤカミキリの被害については、紀ノ川沿いに拡大しており、被害面積の拡大によって、少しずつ詳細が明らかになってきています。樹幹に侵入後、1年で成虫になる個体があることや、直径5cm程度の枝にも侵入する事例など様々ですが、確たる対策がないのも事実です。当面は、当地域で拡大させないためにも初期対応(発見)と駆除が重要となりますので、フラス(幼虫の排泄物と木くず)や成虫発見時には、振興局またはJAにご連絡をお願いします。

● 購買部門 ●

Q 農機修理ができる専門性の高い職員の人材育成を図ってほしい。

A 令和3年度より「営農事業改革」に取り組んでいますが、その中で「営農担当者による農業機械に対する技術力の向上」も掲げています。技術力は今すぐに向上するものではありませんが、各農機センター等と連携しながら人材育成を図っていきたいと考えています。

● 販売部門 ●

Q コンテナが汚いので、農家にきれいに使うよう周知してほしい。

A 共有コンテナについては、梅の荷受けが終了後、上秋津・富田川両選果場で一部ですが洗浄しています。管理規約には「使用者は持分コンテナの使用、保管について善良なる管理をおこなわなければならない」とありますので、改めて共有コンテナの管理について、部会や出荷説明会等で周知徹底を図ります。

● 加工部門 ●

Q 一般の人でも、SNS等で影響力のある方は和歌山県内にもいるので、そういった方にダイレクトメッセージ等でアプローチして、梅の商品開発や販売促進につなげてほしい。

A JA紀南の公式ホームページやインスタグラムとは別に、加工部独自で、梅干料理や梅情報に特化したSNSサイトの立ち上げを予定しています。その中で各部会の方々や状況に応じて外部の協力も得て、梅の消費を盛り上げていきたいと思っておりますので、その際は、ご協力よろしくをお願いします。

● 店舗部門 ●

Q Aコープの店ごとで扱っている商品や価格に違いがあるのはなぜか。

A Aコープでは店舗ごとに特色をつけており、その店の各担当者が仕入れを行っているため、扱っている商品や価格に違いがあります。全く同じ商品の場合は、大きな価格差がないよう調整はしております。

● 金融部門 ●

Q 親名義の貯金について、親が窓口に行けないようになった時はどうしたらよいのか。

A 成年後見制度の活用または代理人関係届けの提出等、貯金者の意思能力の有無に応じた対応方法をご案内させていただいております。

香港の有名シェフが来日

紀南農産物の知識深める



生産者・泉雅晴さん(右)の園地でミカンの収穫を楽しむエスタさん

生産者とのPR動画も撮影

香港の有名料理学校「ドルチェドルチェ キッチン&グルメ」のオーナー兼シェフで、JA紀南と親交のあるエスタ・アウさんが11月20日から5日間、紀南地方を訪れた。JA職員や生産者との意見交換や、農産物のPR動画を撮影するなど交流を深めた。

6年ほど前に来日した際、紀南の梅に惚れ込んだというエスタさん。以来毎年JAから青梅を購入し、様々な料理動画を制作してはSNSなどで世界中に発信している。

JAは香港に梅を輸出していることから、コロナ禍以前に生産者とともに販売促進活動で香港を訪れた際、エスタさんの料理が参加者に振る舞われた経緯もある。今回の来日目的は、梅以外の紀南の作物について知識を深め、YouTubeなどで全世界に向けて魅力を発信するため。エスタさんはJAの販売担当者とともに、田辺市上秋津のミカン農家や白浜町の花き農家、野菜農家の畑を訪れ、収穫を体験したほか、自身や農家が出演するPR動画を撮

影した。5年前、香港での販売促進活動に参加した田辺市上秋津の泉雅晴さんは、エスタさんとの再会に歓喜。香港でお会いした時、彼女は梅をすくく大事に扱っているのが分かって感動した。数年ぶりに会えてうれしい」と話した。JAの直売所「紀菜柑」も見学したエスタさんは、直売出荷の仕組みなども研修。役員や農家とテーブルを囲み、香港での梅のトレンドや冷凍梅の販売方法について意見を交わした。エスタさんは「野菜や果物を作っている生産者が、どのように育てているのか気になっていた。皆さんの農業に対する姿勢や笑顔に触れることができ、いい旅になった」と話した。同行した平野三穂販売担当は「香港では梅でお世話になり感謝している。小さな交流から大きなチャンスにつながる可能性がある」と信じている。ビジネスの根拠はまず人と人。今後もこのような縁を大切にしていきたいと話している。

おしえてみかっぴ

答え. Aコープや紀菜柑での買い物をはじめ、貯金やローン、JA-SS(給油所)等を利用いただくと、一定のポイントが付与されます。1,000ポイント溜まると、Aコープのレジ(セミセルフレジ除く)で1,000円分の商品券と交換できます。システム上、ポイントを買物金額に充てることはできません。貯金やローン、SS等で溜まったポイントは、Aコープや紀菜柑に設置している端末「かっきー」で確認・記帳できるので試してみてください。

※質問は3ページにあるよ

JAのドライフルーツ使用

新開発のシュトーレンを販売



クリスマスにいかが? るシュトーレン。地の物を使って商品化を考えていたところ、JAのドライフルーツと出会い、試行錯誤の末に完成したという。ラム酒に漬けた梅やミカン、スモモなど6種類のドライフルーツとアーモンドを原料に使用。風味豊かでしつとりとした食感に仕上がっている。

田辺市稲成町のスイーツお持ち帰り専門店「ants stock yard」は、JA紀南のドライフルーツをふんだんに使用したシュトーレンを開発した。1個2200円(税込)で販売している。ドイツ生まれのお菓子で、クリスマス定番となっている。

ants stock yard(田辺市)

代表の室井聖子さんは「紀南の味を大切に創りました。少しずつ大切にお召し上がりください」と話している。お店の営業時間は、月々土曜11時~18時、日曜11時~17時(不定休)



## かんきつ

令和4年産の温州ミカンは、平生ミカンの満開日が5月2日と、前年より1日程度遅く、平年より2日程度早くなった。生理落果は、令和3年の年末から翌年3月頃までの寒さや乾燥の影響を受けた樹で、第一次生理落果が多くなった。第二次生理落果は、落果期後半に温度・湿度が高くなりピークを迎えた。また、7月下旬以降、降水量は少なく樹体にストレスがかかり、8月下旬から糖・酸度も高く推移した。9月中下旬は、ほぼ平年並みの降水量があったものの、その後は乾燥した状態が続き、11月以降の早生ミカンも品質は良好であった。

収穫後の樹体管理が次年度以降に影響するため、まずは冬の基本管理を行い、健全な樹体づくりに取り組もう。

### ◆樹勢回復

マルチ被覆や木熟栽培などは、樹体への負担が大きい。ため、収穫後の樹勢回復は結実安定のために大変重要であり、秋冬期には欠かせない作業となる。

秋肥の施用が遅れたり、未施用の圃場や葉数が少ない木、樹勢が弱い木は1月中旬までに暖かい日を選んでチソソ主体の葉面散布（尿素・あざやか等）500倍液を7〜10日間隔で3回以上積極的に散布して樹勢回復に努める。

### ◆防寒対策

常緑果樹は落葉果樹に比べ、耐寒性が弱い。毎年寒害を受ける圃場では防寒対策が必要となる。対策はコモや寒冷紗などで樹体を覆うのが効果的である。

### ◆土づくり

安定収量と高品質生産には、健全な細根を多く発生させ、樹勢を維持するために土づくりは欠かせない。長年、石灰を施用しないとpH

### ◆交配用ミツバチの設置

主力品種の「南高」は、同一品種の花粉では結実しない自家不和合性である。風媒による受粉もあり期待できないため、受粉樹の花粉を運ぶミツバチの働きが生産安定には重要となる。巣箱の設置に際しては、①日当たりの良い場所に置く②巣箱の出入り口は南向きにする③雨水が入らないよう出入口をやや低くするなどに注意し設置する。また、開花期間中はミツバチ保護のため薬剤散布は厳禁である。開花前の防除も、巣箱の設置場所への十分な気配りが必要である。



ミツバチ箱

### ◆病害虫防除

#### ○灰星病

病原菌は蕾や花に感染し、腐敗菌が枝に侵入し枯死させる。特に小梅（白玉系・パールクイーン等）が弱く、多発する場合があります。

pHが下がって酸性化し、肥料の吸収が悪くなる。適正pHを保つために、石灰資材を施用しよう。圃場の土壌pHは土壌分析をすることで把握できる。JA紀南でも年間数回の土壌分析を実施している。今年度の土壌分析は終了している。興味のある方は来年度に行おう。詳しくは、各地区営農経済担当者まで。

### ◆病害虫防除

○ハダニ類、カイガラムシ類  
越冬病害には、ハダニ類、カイガラムシ類があるが、中でもミカンハダニは薬剤抵抗性によりダニ剤の使用が制限される。機械油乳剤95は虫体を油膜で覆って窒息させるため、抵抗性をつけることなく高い効果を発揮する。12月に機械油乳剤95でダニ類・カイガラムシ類の防除ができていない圃場では、2月に花芽分化の時期を迎えるため、1月中旬までの暖かく好天が続く日を選んで機械油乳剤95を45倍で丁寧に散布する。

ただし、樹勢が弱っている木や寒さの厳しい圃場では落葉を助長させる恐れがあるため、無理に散布せず、3月にアタックオイルを散布するようにしよう。  
(営農指導課・小谷周平)

## 梅

### ◆整枝・剪定

剪定作業は、既に終了している圃場も多いと思うが、遅れるほど不要な枝に養分が分配され、貯蔵養分の無駄使いとなるため、開花時期までに剪定作業を終わらせよう。ただし、剪定作業が遅れ開花が始まってしまいう場合もある。その場合でも樹勢維持や着果調整・作業効率向上のために必ず剪定は行おう。

また、近年は長雨や夏場の極端な高温乾燥により、樹勢が低下している木が見受けられる。そのような木は、収穫間近で早期落果や品質低下を招きやすい。再度、結果を確認し、結果枝が多い場合は減らすか、切り返し剪定を行う。樹勢の維持を図ろう。

### ◆防風対策

防風対策は、開花時期のミツバチの受粉効率アップやかいよう病発生抑制、強風による倒伏・枝折れ軽減のために行う。ミツバチは風が強いと活動範囲が狭くなり、十分な受粉が行えないため、風当たりの強い圃場では積極的に防風対策を行う。方法としては、防風樹の植栽や防風ネットの設置が有効な手段となる。

### ○水管理

乾燥は異常球発生の原因となるため、結球期までは適宜かん水を行い、結球期以降は控えめ、収穫直前には行わない。

### ○収穫

8分結球を基本とし、採り遅れ無いよう少し若いめから開始する。

### ◆ソラマメ

#### ○整枝

主枝を選抜してからでも株元から脇芽が発生してくるので早めに切除する。ウイルス病のリスクがあるため、刃物は使わず手で切除する。

#### ○摘花

1節に5つほど花がつくので、上側の3花は摘み取り、下側の2花を残す。早めに行うことで株への負担軽減となる。

### ◆ウスイエンドウ

#### ○ツルの誘引

支柱にネットを張り、20〜30センチ間隔にテープで誘引し、枝の垂れ下がりを防止する。

#### ○整枝

整枝により太陽光の透過がよくなり、収量増加や病害発生抑制にもつながる。霜害を考慮してツルを少し多めに残しながら側枝を間引き、1節当たり25〜30本を目標に整枝する。



ノコメトガリキリガ幼虫

る。主な伝染原となるのが前年の被害枝であるため、まずは枯れ枝の除去を徹底する。また、感染時期が開花期と重なるため、開花直前にベルクト水和剤（2000倍・30日前まで・3回以内）を散布する。

### ○ノコメトガリキリガ（ハナムシ）

梅の開花期は、蕾や花を食害するノコメトガリキリガの発生時期

だ。特に山林に隣接する圃場で発生が見られる。多発傾向の圃場では、開花前にモスピラン顆粒水溶液（2000倍・前日まで・3回以内）、またはサムコルフロアブル10（5000倍・14日前まで・3回以内）などで防除を行う。  
(上秋津支所営農経済・田ノ瀬佳男)

## スモモ

### ◆整枝・剪定

スモモの棚仕立ては、開芯自然

## 水稲

### ◆土づくり

水田土壌は全般的に腐食が乏しく養分の保持力が小さい。稲わらをすき込むことでカリやケイ酸が圃場に還元され、地力維持の効果が期待できる。稲わらは土壌中の微生物により徐々に分解されるため、石灰窒素を10kg当たり20kg施用し、早めに耕起することで腐熟促進を図る。  
(中央営農経済センター・愛須美博)

## 野菜

### ◆レタス

#### ○トンネル管理

厳寒期のトンネル栽培では、温度管理が生育に大きな影響を与えるため、日中は両裾を開けて換気し、夜間は閉めて保温する。





青森県で4年ぶりにJA紀南の農産物等をPRする青年部員

JA紀南青年部（三井康平部長）は11月20日、青森県のJA津軽みらい管内で開催された「収穫感謝祭&シクラメン市」に参加し、青年部長ら6人がミカンや梅干し、JA紀南のドライフルーツを販売した。

## 4年ぶりに現地交流が実現 青年部員が青森でミカンや梅干し販売

JA紀南青年部（三井康平部長）は11月20日、青森県のJA津軽みらい管内で開催された「収穫感謝祭&シクラメン市」に参加し、青年部長ら6人がミカンや梅干し、JA紀南のドライフルーツを販売した。JA津軽みらい・みなみ地区青年部とは、互いの農業まつりに部員が出向いて特産物を販売するなど平成16年から産地間交流を続けている。近年は新型コロナウイルスの影響から「天」ミカンと

リンゴを部員同士購入しあう形での交流となっていたが、本年度は行動制限が緩和されたことを受け、4年ぶりに現地に出向いての交流が実現した。現地では「天」ミカン10入り、39ケース、梅干しはまるの梅20パックとはちみつ梅30パック（ともに150gと350g）、150g入りの白干し梅（塩分22%）を20パック、ドライフルーツは20g入りの南高梅・はつさく・清見オレングの3種を各18パック販売。「天」ミカンと白干し梅が好評で、完売となった。三井部長は「ここ数年コロナ禍で青年部活動も思うようにできなかったが、今回ようやく参加できて良かった。長年続けてきた交流なので、今後も双方の産地間交流を続けていけたら」と話している。

JA紀南では梅の栽培技術研修として12月2日までの3日間、JAながみねとJA紀の里から計2人を受け入れ、中央営農経済センター、富田川営農経済センター、三栖支所、上秋津支所の指導担当がそれぞれ対応にあたった。剪定説明のほか現場指導も同行してもらい、園主とコミュニケーションを図るなど情報交換を行う姿が見られた。翌年2月には安全安心システムや無料職業紹介事業、補助事

## 新人職員7人が農業体験学習 ミカンの収穫や袋詰めなどを体験



柏木秀和さん(右)の園地でミカン収穫を体験する職員ら

JA紀南は11月中の2日間、今年度入組した新人職員7人を対象に、農業体験学習を行いました。新採職員は3カ所の受け入れ先に分かれてそれぞれ体験。田辺市上秋津の柏木秀和さんの園地では、早生ミカンの収穫や選果、袋詰めを行いました。参加した古谷澤奈さん(中央支所)は、「ミカン収穫は初めてで切り方から教わりました。農業の大変さが肌で実感できたとともに、農家の方とのつながりができて良かったです」と感想を述べました。



三栖支所の榎本雄司指導担当(下)から梅の剪定を教わるJAながみねの井上さん

JAながみねから参加した井上さんは「ながら管内はミカンが盛んで梅自体はごく少数だが、ぜひ梅について勉強したい」と思い今回参加した。ミカンとは違う部分も多くとも新鮮で、マンツーマンで丁寧な指導いただいたことも貴重な経験となった。教わったことを持ち帰り、農家さんに伝えたいと話した。JA紀南からは今回8人の担当が参加予定。研修先は紀州、ながみね、ありだの3JAを予定している。

## 県内7JA指導部

## 県下JAで本年度初めて実施 知識向上にむけ営農指導員が相互研修

県下JAでは営農指導員の知識向上を図るため、県内7JA間での営農指導員による相互研修を本年度初めて、令和5年3月までの期間で実施する。「梅、ミカン、モモ、柿等の果樹の剪定技術や秋冬野菜の管理や豆類の整枝方法」などを確認しあい、各JA間で相互理解を深める。

営農指導員が相互研修の知識向上を図るため、県内7JA間での営農指導員による相互研修を本年度初めて、令和5年3月までの期間で実施する。

業など技術面以外の研修を予定している。

## 花き

### 病害虫防除

◆食用ナバナ(菜の花)  
追肥  
発蕾前から1カ月に2〜3回施用する。収穫期間が長いため肥料切れにならないよう注意する。  
○収穫  
花蕾が膨らんだ開花前のものを収穫する。気温が上がると生育が早まるため、取り遅れに注意する。  
(中央営農経済センター・愛須美博)

低湿多湿条件下で発生する病害があるため、気象条件に応じた栽培管理が重要となる。  
基本管理は、病気が発生しにくい環境にするため、ハウス・トンネル栽培では日中の換気をこまめに行う。露地栽培では、高畝にするなどの排水対策に努める。その上で薬剤防除が必要な場合は、以下の点に注意して防除する。①同じ薬剤の連続散布は避け、成分の異なる薬剤をローテーションで散布する。②葉害防止と薬剤効果を高めるため、晴天の午前中に散布する。③病害は予防散布を心がけ、害虫は発生初期の防除に努める。  
○灰色かび病  
病原菌は、被害残渣とともに越冬・越冬する。低湿多湿で分生子を形成しやすく、飛散・伝染する。葉・花・枝に発生し、ねずみ色のかびを生じる。多発してからでは、防除困難となるため、よく観察して発生初期の防除に努める。

○菌核病  
病原菌は、被害残渣の上に菌核を形成し、土中に入り越冬・越冬する。春先・秋口に、飛散・伝染する。低湿多湿で発生しやすく、葉・枝に白色綿状のかびを生じ、後に黒い菌核を形成する。防除は発生初期に重点を置き、被害部位はできる限り除去する。  
○ヨトウムシ類  
主な種類はヨトウガ、シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウがある。ヨトウムシは、成虫となった蛾と同じように夜行性である。感受性の低下が問題となっているため、定期的に各種薬剤をローテーションで散布する。  
○アブラムシ類  
低湿でも活動するため、厳寒期のハウス・トンネル栽培でも発生が見られる。直接被害のほかに、吸汁によるウイルス病を媒介させる恐れもあるため注意する。モモアカアブラムシ、ワタアブラムシ等の薬剤抵抗性のある種が問題となっている。葉

## 花木

### 病害虫防除

○ダニ類  
葉の表面は濃緑色の斑点になり、モザイク状の症状がでる。外観が損なわれるため、商品価値が



すす病(コナジラミの排泄物が原因)



コナジラミ

剤の選択と発生初期の防除に努める。  
○コナジラミ類  
ハウス栽培では、周年発生し、年発生回数は10回を超える。幼虫が葉を吸汁する他にウイルス病の媒介や、多発時はすす病による汚れが発生する。近年、コナジラミ類の薬剤感受性の低下が問題となっているため、各種薬剤をローテーションで散布する。  
薬剤については、営農経済担当者に相談する。  
(営農指導課・谷本三佐行)

## インボイス発行事業者の登録申請はe-Taxをご利用ください

令和5年10月から始まるインボイス制度において、インボイス発行事業者となるためには原則、令和5年3月31日までの登録申請が必要となりますので、登録を希望される皆様はお早めのご準備をおすすめします。

### e-Taxでの登録申請なら

- 書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができます!
- 電子データで登録通知を受け取れます! 電子データで受け取れば紛失のリスクがありません!

個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

【お問い合わせ】 田辺税務署 電話 0739-22-1250

著しく低下する。発生時の薬剤防除が基本となるが、冬期(1月中旬頃まで)に晴天が続く暖かい日を選んでマシン油乳剤を葉裏にかかるとに散布することで春以降の発生を抑制できる。  
薬剤については、営農経済担当者に相談する。  
(営農指導課・谷本三佐行)



## 紀菜柑の花でフラワーアレンジメント JAとの懇談会で意見交換も

第11期・9回講座

JA紀南は11月24日、農業塾の第9回講座を中央営農経済センターで開き、フラワーアレンジメント講習と、受講生が持ち寄ったハクサイとカブの品評会を行った。最終回となり、受講生13人が修了証を受け取るとともに、JAとの懇談会を開いた。

講習では「花をグルーピングしたり纏めたりするとインパクトが出る。逆に離すと柔らかく感じるようになる」とのアドバイスを聞きながら仕上げた。

品評会は審査の結果、ハクサイでは濱口亨さん、カブは池田千秋さんがそれぞれ最優秀賞を受賞。その後の懇談会では、「中級の農業塾を開いてほしい」「耕作放棄地の再利用を学びたい」「一



完成したフラワーアレンジメントを手に記念撮影

定の面積の畑を借りたい」といった意見があった。



園児に収穫の方法を説明する福嶋さん



## 「早く食べたい」と園内に歓声 園児のミカン収穫体験受け入れ

福嶋 隆さん

田辺市新庄町の福嶋隆さん(61)は11月18日、ミカン園に新庄幼稚園の園児5人を受け入れ、収穫体験を手ほどきした。中山間事業の地域貢献活動とJA新庄支所の行動計画に沿って毎年行っているもので、今年で23回目を数えた。

福嶋さんはおいしいミカンのポイントとして「太陽が当たっている所で小さい果実」とハサミの使い方とともに説明した後、園児たちはアドバイスを参考にしながら収穫に挑戦。「楽しかった」「早く持ち帰って食べたい」との声が聞かれた。福嶋さんは「毎年とても喜んでくれるのでうれしい。収穫体験を通じて、地元に関心を持ってもらえたら」と話している。



西牟婁振興局の職員から「南高」の摘心処理技術を教わる就農者(田辺市中三栖で)

管内園地研修は田辺市中三栖の実証園であり、西牟婁振興局農業水産振興課の職員から「南高」の摘心処理技術について教わった。



## トルコギキョウ収穫中 気温高く開花は前倒しに

岡本 和也さん

上富田町岡の岡本和也さん(33)は10月下旬から、トルコギキョウの収穫を始めた。今年は気温が高い日が続いたことで、産地全体で開花が前倒し状態となっており、年末の需要期に合わせて十分な出荷ができるよう温度調整に気を使っている。

岡本さんは現在10畝のハウスで約2万8千本のトルコギキョウを定植しており、つくるのは大輪系の「レイナホワイト」や「マキナピンク」、「プリマラベンダー」などを中心におよそ7品種だ。トルコギキョウは品種特性が強いため、それぞれのクセや安定性を考慮して作付けしているという。

それでも、土や日照条件などの環境に作柄が大きく左右されるため、岡本さんは「トルコ栽培は、絶対にマニュアル通りにはいかない。畑の中で、見て覚えていくしかない」と難しさを語る。

年末年始に向け現在出荷中の1番花は、1月上旬頃まで収穫が続く見込みだ。



トルコギキョウの生育状態を確認する岡本さん



## インテリアとして飾って楽しんで 11月中旬からスターチスを収穫

森本 浩司さん

田辺市芳養町の森本浩司さん(49)は11月中旬、約1畝で栽培するスターチスの収穫を始めた。今年は定植期である9月上旬の気温が高く、雨も少なかった影響で生育が遅れているが、品質は良好。6月中旬まで収穫が続く予想だ。

森本さんは県の主力品種である「サンデーバイオレット」をはじめ、「紀州ファインイエロー」、「紀州ファインパール」など20品種以上を栽培。年間約100万本をJAに出荷している。

需要期である年末はピークとなり多忙を極めるといふ森本さん。開花後すぐに切ることを心がけているが、スターチスは鮮やかに色づく部分がガクであるため、収穫のタイミングに柔軟性があるという。

森本さんは「スターチスといえばまず仏花のイメージを抱く人が多いが、今はアプリコットやクリーム色など、おしゃれな色の品種が人気を集めている。花持ちがいいのでフラワーアレンジメントにも適しているし、インテリアとして飾って楽しんでもらえたら」と話している。



スターチスを収穫する森本さん

## 新規就農者が座学&園地研修 農業の基礎と梅摘心学が

第2回就農者セミナー

JA紀南は11月9日、令和2年から4年の新規就農者を対象とした第2回就農者セミナーを開き、7人が座学研修と管内園地研修に参加した。

中央営農経済センターで行われた開講式では、山本治夫組合長が「人と交わり切磋琢磨しあえるよい場ととらえ、積極的に参加してもらえたら。皆さんが頑張る過程でJAもサポートできればと考えているので、ぜひみんなで力をあわせて農業・地域を守っていきましょう」とあいさつした。

座学研修では、バイエルクロップサイエンス株式会社の工島隆矢氏が農業の定義や農業取締法、食品衛生法、防除などについて説明。農業の散布に伴う周囲への飛散や、問い合わせの多い事例を紹介しながら、「農業を使う際は十分に気を付けて」「防除の際は薬剤の特性をよく理解し、同系統の連用散布は避ける方がよい」などと呼びかけた。

白浜  
ブロック

個性が光る `卵、が完成  
干支の押絵作りに21人

女性会白浜ブロック（堅田チヤ子ブロック長）は11月16日、白浜支所生活センターで干支の押絵作りを行い、21人が参加しました。

来年度の干支である `卵、のパーツはほぼ白色で、丸みをつける部分も多く細かなパーツに苦戦する姿も見られましたが、個性があってどれも素晴らしい作品に仕上がりました。

干支の押絵教室は毎年好評で、会員からは「玄関に飾っているよ」「1年たつと本当に早くなった」「かわいい押絵できたよ」などの声が聞かれました。（白浜地区センター・南部仁美）



干支の押絵作りを楽しむ会員

田辺  
ブロック

ウォーキングやストレッチなど  
クアハウス白浜で健康づくり

女性会田辺ブロック（瀧本かおりブロック長）は10月4日、クアハウス白浜で「元気いっぱい健康づくり」を開き、15人が参加しました。

まずは、クアハウス白浜を発着点に熊野三所神社や白良浜を歩き、その後は栗生トレーナーから体の芯を鍛えて転倒予防トレーニングを教わりました。昼食で免疫力アップ御膳の説明を受け、自由時間にはそれぞれプールに入ったり、ウォーキングで疲れた体を休めたりと思いつきの時間を過ごしていました。

（ふれあい課・和田裕子）



ウォーキングを楽しむ会員(白良浜で)

田辺  
ブロック  
中芳養支部

中芳養小1・2年と一緒に  
大学いもやスイートポテト作り

女性会田辺ブロック中芳養支部（石倉益美支部長）は11月14日、中芳養小学校で1・2年生を対象とした出前授業を行い、1年生18人、2年生18人が参加しました。

食農教育の一環として毎年行っているもので、1年生は“スピード大学いも”、2年生は“スイートポテト”を作り、「もっとやりたい」「僕も手伝いたい」と積極的に参加していました。今年はアレルギーのある子でも食べられるよう卵を使わずに作り、「ホクホクしておいしい」「甘くてめっちゃおいしい」などと好評でした。（ふれあい課・新崎由美）



児童の調理をサポートする会員

女性会  
本部

グラウンドゴルフ大会に  
会員54人らが参加

J A紀南女性会（瀧本かおり会長）は11月10日、昨年に続き2回目となるグラウンドゴルフ大会をすさみ町総合運動公園で開き、各ブロックから会員54人や女性組織代表理事らが参加しました。

「みんなで和気あいあいと楽しんでください」との瀧本会長のあいさつで開幕し、8ホール2コースの計16ホールをプレー。晴れ予報だったのが途中でまさかの小雨が降るなどハプニングもありましたが、土砂降りにもならず、ホールインワンで盛り上がるなど久しぶりに会う仲間との交流に笑顔が咲いていました。

表彰式では景品とともに、最大の歓声と拍手が送られました。入賞者は次の皆さんです（敬称略）。  
▽優勝＝川口ゆわえ（串本ブロック）▽準優勝＝中本敦子（白浜ブロック）▽3位＝浅井節子（串本ブロック）

（ふれあい課・新崎由美）



狙いを定めて一打を放つ会員



景品を手に微笑む入賞者の皆さん  
（左から浅井さん、川口さん、中本さん）

女性大学  
「きらっと」

こんにゃく作りを体験  
ミカンの食べ比べも

J A紀南女性大学「きらっと（第11期）」は11月9日、中央営農経済センターで第4回講座「こんにゃく作り/旬のみかんランキング」を開き、9人が受講しました。

こんにゃく作りは、田辺ブロック長野支部の正司愛子さんを講師に招いて体験。こんにゃく芋をミキサーにかけてよく混ぜたところに水酸化カルシウムを入れ更に混ぜると、色が黒っぽくなり、こんにゃくの匂いが広がりました。出来上がったこんにゃくは、刺身こんにゃくにして「わさびしょうゆ」や「ポン酢」で食べるのもおすすめとのこと。受講生からは「今日はさっそく食べてみたい」といった声が聞かれました。

また、こんにゃくを茹でている間に「旬のみかんランキング」を行い、紀菜柑で販売されている旬のみかん4種類（ゆら・上野・岩崎・宮川）がどのように発見された品種であるのかを学習し、そのあと食べ比べをしてランキングをつけました。「こんな



正司さん（左上）に教わりこんにゃく作りを体験する受講生



「旬のみかんランキング」では4種類の食べ比べも

に種類があると思わなかった」との声もあり「紀菜柑では品種を書いて販売しているのでぜひ見てください」と紹介しました。今回のランキングでは1位が岩崎、2位が宮川という結果でした。

（ふれあい課・新崎由美）

10-11月 JA釣り大会結果  
(氏名は敬称略です)

釣りのシーズンが本格化した10月以降、JA紀南の支所(店)や生販主催の釣り大会が開催されました。それぞれの部門での結果を報告します。(敬称略)



【田辺生販】10月12日・41人  
▽長寸賞1位 山崎元久(64・5㍉)、同2位 山口のりこ(48㍉)、同3位 山崎重晴(40㍉)  
▽部門賞1位 栗山繁(イシダイ、41㍉)、宮崎元樹(イガミ、42㍉)、畑勇登(グレ、30㍉)、井上清二(ハゲ、24・5㍉)、山本績(アイ、34・8㍉)、松上訓史(他魚 アオブダイ、64・5㍉)

【稲成(中央支所)】10月24日・16人  
▽総重量の部1位 高山弘和(6・4㍉)、同2位 谷口文治(5・5㍉)、同3位 山本鉄也(2㍉) ▽部門賞1位 谷口文治(イガミ、1・2㍉)、湯本成記(グレ、0・49㍉)、高山弘和(イシダイ、1・59㍉)、米田稔(イサギ、0・32㍉)、高山弘和(大物 アオブダイ、3㍉)

【万呂(中央支所)】10月20日・16人

▽総重量の部1位 浅山敬二(8・4㍉)、同2位 片根卓博(7・8㍉)、同3位 山際晃(7㍉) ▽部門賞1位 山際晃(イガミ、43・8㍉)、片根卓博(他魚 ヒブダイ、49㍉)

【秋津(中央支所)】10月27日・10人  
▽総重量の部1位 愛須啓司(7・2㍉)、同2位 岩間秀幸(4㍉)、同3位 岩間久典(2・8㍉) ▽部門賞1位 愛須啓司(イガミ、43㍉)、岩間久典(グレ、39㍉)、鈴木徹(他魚 アイ、32・2㍉)

【上芳養店】10月27日・23人  
▽総重量の部1位 今村喜久男(15・3㍉)、同2位 松葉豊子(10・8㍉)、同3位 永井新平(10・3㍉) ▽部門賞1位 村上



釣魚のサイズに皆が注目(10月27日、上芳養店)

【秋津支所】10月20日・22人  
▽総重量の部1位 杉若伸一郎(9・5㍉)、同2位 山本博市(8・84㍉)、同3位 愛須祥永(6・44㍉) ▽部門賞1位 杉若伸一郎(大物 イシガキダイ、1・26㍉)、羽山達二(イガミ、1・28㍉)、杉若陽一(グレ、0・66㍉)、大平覚志(アイ、0・56㍉)

【秋津川店】10月4日・21人  
▽総重量の部1位 小守保次(9・5㍉)、同2位 北川翔大(6㍉)、同3位 瀧本博文(5㍉) ▽部門賞1位 堀越敏(大物 イシダイ、36・5㍉)、北川翔大(グレ、34・5㍉)、木戸泰男(イガミ、44㍉)、谷口守生(他魚 イズスミ、37・9㍉)

【三栖支所】10月26日・49人  
▽総重量の部1位 田中朗義(8・6㍉)、同2位 吹揚廣好(7・1㍉)、同3位 川田剛(6・45㍉) ▽部門賞1位 柳本裕平(大物 アオブダイ、11・3㍉)、片山達夫(イガミ、1・4㍉)、番平奉文(グレ、1・1㍉)

【上秋津支所】10月20日・22人  
▽総重量の部1位 杉若伸一郎(9・5㍉)、同2位 山本博市(8・84㍉)、同3位 愛須祥永(6・44㍉) ▽部門賞1位 杉若伸一郎(大物 イシガキダイ、1・26㍉)、羽山達二(イガミ、1・28㍉)、杉若陽一(グレ、0・66㍉)、大平覚志(アイ、0・56㍉)

【新庄支所】10月16日・50人  
▽部門賞1位 濱本義治(大物 コロダイ、61・5㍉)、浜本宏幸(イガミ、41・5㍉)、浜本弥三男(ガシラ、24・3㍉)、中嶋久雄(上物 グレ、37㍉)、寺本次男(他魚 ヒタ、49・5㍉)

【上富田地区】11月9日・38人  
▽総重量の部1位 稗田淑人(14・1㍉)、同2位 山根操(12・2㍉)、同3位 山本哲也(11・2㍉) ▽部門賞1位 山本雄一(イガミ、42㍉)、山根紳(グレ、37・5㍉)、井濶清一(アイ、34・5㍉)、谷本拓生(ハゲ、38・5㍉)、稗田淑人(大物 クエ、98・5㍉)、前田雄三(その他 イラ、44㍉)



三栖運営委員長の片山達夫さん(右)から景品を受け取る入賞者(10月26日、三栖支所)

年金受給者対象に開催

ゲートボール&グラウンドゴルフ  
JA紀南は11月、JA年金受給者を対象とした第18回ゲートボール大会と第9回グラウンドゴルフ大会を開きました。ゲートボールは14日に田辺市神島台の神島台運動場で、グラウンドゴルフは28日



第18回ゲートボール大会で優勝した和深チームの皆さん

健康づくりとJA年金受給者同士の親睦を深めることが目的。ゲートボールに8チーム41人、グラウンドゴルフに124人が参加した結果、ゲートボールでは串本支所の和深チーム、グラウンドゴルフでは男性の部で塩本さん、女性の部で田中さんが優勝しました。なおゲートボールについては参加人数の減少により、残念ながら今年最後の大会となりました。今大会までご参加、ご協力いただきました皆様方に心よりお礼申し上げます。各大会の上位入賞チームとメンバーは次の皆さんです(ともに敬称略)。

【ゲートボール大会】  
優勝 和深(生駒忍、庵田洋子、浜初子、大台よし子、丸山志郎) ▽準優勝 串本(上家浩壽、前芝雅代、丸山喜久子、吉田幸代、南地敏明) ▽3位 かつみとんだ(西森久一、家高世志子、長尾勇、楠本嗣子、堀朱實、畑山顕子)



グラウンドゴルフ入賞者(男性の部)の表彰式



グラウンドゴルフ入賞者(女性の部)の表彰式

まるで本物のケーキみたい!  
VASEOの沖さんが制作



AコープVASEO(串本)に展示しているクリスマスケーキが「本物みたい!」と利用者から注目を集めています。制作したのは、従業員の沖晶絵さん。フェルトを使い、本を見ながら独学で作ったとのことですが、色使いや質感など非常にクオリティの高い仕上がりとなっています。沖さんは「かわいい、おいしそう!とってもらえるのがうれしく励みになります。ぜひVASEOに見に来てください」と話しています。



色使いや質感にもこだわり

梅・ミカンを小中学校等に

管内の小中学校5校で贈呈式  
地域の子どもたちに紀南の特産物への親しみをもってもらおうと、JA紀南は11月から12月にかけて、田辺から串本までの79の小中学校などに梅干しとミカンを贈呈しました。食農教育の一環で、平成20年度から毎年行っています。今年も田辺市の中辺路小学校、上富田町の岩田小学校、白浜町の白浜第二小学校、すさみ町の周参見小学校、串本町の大島小学校の各小中学校でそれぞれ贈呈式を行い、役職員が児童代表に梅干しとミカンを手渡しました。

11月28日には串本町立大島小学校で贈呈式が行われ、山本治夫組合長が代表の児童に梅干しとミカンを手渡しました。このほか、梅やミカンに含まれる機能性や、管内各地区で生産される主な農産物を紹介したパンフレットを贈りました。



児童に梅干しとミカンを贈呈(11月28日、大島小学校で)



金融移動店舗車「和1号」

運行初日に本所で出発式

JA紀南は12月5日、金融移動店舗車「和1号」の運行をスタートしました。新たな金融サービスとして利用を呼び掛けています。「和1号」は、車内が金融窓口となり、入出金や公共料金の支払いができる移動式の金融店舗。今期のATM削減地域を中心に、6カ所で運行します。(スケジュールや業務の詳細は前月号に掲載) 運行前に本所で開いた出発式で、山本治夫組合長は「地域の皆さんのご不便を、できるだけ最小限にとどめることはJAの使命。利用をお願いしたい」とあいさつ。初日の秋津川店では早速利用する組合員もおり、「最寄り支所

本所で行った「和1号」出発式

までの距離が遠いので、週2回来てくれるのはありがたい」と話していました。

和生にJAの役割を説明

竹内経営企画課長が講義

紀南地方の行政やJA、商工会などをつくる「きのくに活性センター」の寄付講義の一環として、JA紀南の竹内一寿経営企画課長が11月1日、和歌山大学の授業に登壇し、JAの組織や役割について講義しました。

各団体が和歌山大学の授業科目「南紀熊野の地域資源研究」(受講者60人)において講義するもので、竹内課長はこの日、株式会社と協同組合の違いやJAが地域に果たす役割、国消国産の必要性に



スライドでJAについて説明する竹内課長

職員異動

12月1日付

氏名

新部署

旧部署

山川真佐美

金融部金融課

総務部付芳養谷支所

ついてクイズを交えながら話しました。講義後、大学生からは「JAの存在は知っていたけど、具体的に何をしているのかわらなかつたので勉強になった」「組合員の暮らしを守り向上させるための大切な組織だと思った」「利益を生まないう地域への貢献活動をしていることに感銘した」といった感想が寄せられました。

精米を一人1合「愛をこめて」

フードバンクへ600袋寄贈



鈴木事務局長(右)に目録を手渡す山本組合長

の県内統一取り組み「愛をこめてプロジェクト」として実施したも

ので、役員や女性会、青年部が協力し、専用袋に精米1合を詰めて持ち寄りました。持ち寄った「こめ」を提供するという企画は、県内JA、連合会がリレーで実施しているもの。この日、フードバンク和歌山の鈴木正文事務局長に、JAの山本治夫組合長が目録を手渡しました。JA紀南は昨年、社会福祉活動への貢献と「食品ロス」削減に向け、フードバンク和歌山へ食料品を提供する活動を行っています。

編集部がつぶやき

ある朝、車のドアに大きなバツタがくっついていて、出勤前でも急いでおり、発進したら飛び降りるだろうとそのまま車を走らせた。高速道路の乗り口に差し掛かった時、気になってバツタの方を伺うと、まだくっついていてはなかった。さすがのバツタも時速80キロ以上の風圧には耐えられまいと不憫に思うも、こんなところで停まれない。南無三。しかしバツタはバックミラーで向かい風をしのぎ、最後までがみついていた！御坊田辺間を無賃乗車するなんて、よくやったバツタ。どうぞ田辺の住人におなり。しかしそこで終わりではなかった。昼にはもういなかっただけに、退勤して車に戻ると、なんと同じ場所に停っていたのだ。ちゃっかり観光して地元へ帰ろうという図太さを感じ入り、箱に入れて連れ帰ろうとすると、高く飛んで逃げた。(北村)

コラム

笑顔とマスク



とんだ支所長代理 山本 敏巳

私が学生時代にアルバイトをしていた先で、指導していた。いただいた女性の「あなたの笑顔、将来仕事に就いたら、得をすると思うわ」と、言われたことがあった。

その当時は特に何も思わず気にもしなかったが、農協に就職してから、ビジネス接遇マナーを学んだ。

マナーの一つに「表情」があり、第一印象の決め手となるのが「親しみやすい笑顔」。私が組合員、利用者の方々と接する中で、あの時に言われたその意味が初めてわかった。笑顔で接すると、相手からの印象が良くなり親しみをもちてもらえるように思う。アルバイト当時「親しみやすい笑顔」であったかどうかはわからないが、褒めてもらったことが少しは今に結び付いているなら良かったと思う。

目が細いからか、普通の顔をしていても、「何か覗らんでるみたいや」「機嫌悪いん？」と、言われたことがあった。そういったことを言われたいようにするには・・・、と子供ながら考えた末、目を大きく見せることは無理なので、にやにやと嫌味にならないぐらいに口角をあげることにした。そのことがあっていつの間にか自然と身に付いたのかもしれない。

しかし今は新型コロナウイルス感染防止で、マスク着用すること口元が隠れ、表情がわかりにくくなっているように思う。

最近ではマスク着用も、屋外で距離をとって話せば会話する時でも原則不要となっているものの、やはりマスクが外せない状況である。

新型コロナウイルス、インフルエンザ同時流行や、新型コロナウイルス第7波から第8波の到来も心配されており、いつ収束になるか見通しがつかない中気持ちも沈みがちになるが、こういう時だからこそ、笑顔で明るい気持ちで周りの人に接していきたいものである。

JA紀南公式Instagram

11月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで11月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介します。



1位 「極天」プレゼントキャンペーンに反響大



11月11日投稿 1170いいね! 「極天」ミカンのプレゼントキャンペーン応募開始後すぐに、多くの皆様から反響がありました。

2位 梅干し食べようプロジェクト



11月25日投稿 336いいね! 紀州田辺うめ振興協議会による「梅干し食べようプロジェクト」のモニター募集を呼びかけました。

3位 ミニトマト栽培の谷本夫妻を取材



11月17日投稿 292いいね! 田辺市の谷本夫妻を取材した際の一枚。栽培しているトマトは「千果(ちか)」という品種です。

JA紀南オンラインショップ

11月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。 https://www.ja-kinan.com/



1位 紀南みかん「天」Mサイズ 5kg



糖度・食味もこの時期一番! JA紀南のブランドみかんです。(今年度の販売は終了しました)

2位 なんとたん 蜜姫 3kg



ねっとり甘い、串本町特産のブランドさつまいも。(今年度の販売は終了しました)

3位 紀南みかん「天」Sサイズ 5kg



糖度・食味もこの時期一番のブランドみかんのSサイズ。(今年度の販売は終了しました)

お問い合わせは JA紀南産直係まで ☎ 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30) ※写真はイメージです。

## JA支所・事業所の年末年始営業のお知らせ

令和4年の年末から令和5年の年始のJAの営業予定は下表の通りです。

○=平常どおり営業 休=休業(休止) ☎=電話での受付(24時間対応) 時間記載=営業(稼働) 時間変更

事業/日程	12/29(木)	12/30(金)	12/31(土)	1/1(日)	1/2(月)	1/3(火)	1/4(水)	1/5(木)
本所・支所窓口	○	○	休			○	○	○
信用事業	ATM	Aコープたなみ	○	○	○	休	10:00~18:00	○
		紀南病院	○	○	休			○
	上記以外のATM	○	○	○	○	○	○	○
	ローンセンター	○	○	休			○	
共済事業	交通事故受付	○	○	☎			○	
	故障・レッカー移動受付	○	○	☎			○	
購買事業	ガスに関する受付	○	☎			○	○	
	中央営農経済センター	○	○	休			○	
	支所(店) 営農経済窓口	○	○	休			○	
給油所(JA-SS)	中央SS・とんだSS・鮎川SS	○	○	~18:00	休	8:00~17:00	○	
	オアシス稲成SS	休	○	~18:00	休	8:00~17:00	○	
	日置SS	○	○	~18:00	休	8:00~17:00	休	
	中芳養	○	○	休			○	
	上芳養・三栖・栗栖川	○	○	休			○	
	三川・佐本	休	○	休			○	
販売事業	各選果場・集出荷場	各選果場・集出荷場にお問い合わせください。						
直売所	ファーマーズマーケット 紀菜柑	○	○	屋12時まで	休	○		
加工事業	各加工場	休						○
店舗事業 Aコープ	あぜみち	8:30~19:00		休	10:00~19:00	○		
	熊野古道ちかつゆ・たなみ	○			10:00~18:00	○		
	上記以外のAコープ	○			10:00~19:00	○		

◇通帳・キャッシュカードの紛失・盗難時 ☎ 0120-167-831 ◇ガスに関する受付は ☎ 0737-52-8864

◇交通事故の受付は ☎ 0120-258-931 ◇レッカー移動や故障時の対応は ☎ 0120-063-931

◇(公財)日本中毒センター ☎ 072-727-2499 (一般用)



トレーの分別にご協力をお願いします

### 食品トレー回収BOXのご利用に関するお願い

食品トレーの再利用におけた取り組みとして、JA紀南ではAコープ各店に食品トレー回収BOXを設置しています。回収対象は、発泡スチロール製トレーと透明食品トレーの2種類。リサイクルにつながるよう、ご利用時は次の点に注意して分別のほどお願いします。

発泡スチロール製トレーについては、爪楊枝が簡単に刺さるもので、かつ洗浄・乾燥された容器であることがリサイクルの条件となっています。インスタント麺や納豆の容器は不可となっていますので、お手数ですが家庭ごみとして分別いただきますようお願いいたします。

透明食品トレーについては爪楊枝が刺さるものでなくても構いませんが、洗浄・乾燥されていてかつ印刷物等が切り取られている透明な容器であることが条件となっています。色のついた半透明容器や、透明容器であっても卵のパックやプリン・ゼリー等の容器については不可となっていますのでご注意ください。



### 農業、林業、漁業従事者が行う野焼きについて

農業、林業、漁業従事者が当該業務を行うにあたり、やむを得ず行う野焼きについては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第14条により、野焼き禁止の例外となっております。ただし、実施する前提として

**周辺地域の生活環境に与える影響が軽微であること**が条件となります。

野焼きは周辺地域の生活環境に「火災の危険」「大気汚染(有害物質の発生)」「悪臭」「視界不良」といった影響を与えるとされ、これらにより当課へは、「火の粉が飛んできて危ない」「煙が臭い」「煙で体調が悪くなった」「洗濯物に臭いが付く」「洗濯物を外に干せない」「煙のせいで周囲が真っ白になり見づらい」といった苦情が寄せられています。

このため、野焼き禁止の例外に基づく焼却であっても、前記影響は極力抑えるように努めなければなりません。このため下記の事項につきましてご協力お願い致します。

- 1 煙の量、臭い、炎の大きさ等が近隣の迷惑とならない程度の焼却とする。
- 2 風向きや風の強さを考慮し、人家への風が吹いているときや、風の強い時の焼却は控える。
- 3 焼却物については、草、木、枝、稲わら、海産物(漁業従事者が取り除く漁網への付着物)等に留め、高温焼却のできる施設にて、有害物質の発生を抑えなければならないとされている、**廃タイヤ等のゴム製品やプラスチック製品(肥料袋等)については絶対に焼却しない。**
- 4 焼却する草、木、枝、海産物等はできる限り乾燥させ、不完全燃焼に伴う煙の発生を抑える。
- 5 火災発生を抑止するため、**湿度の高い日や小雨の日における焼却に努める。**
- 6 晴天時の昼間における焼却については、特に苦情が発生するため、**日の出から日の入までの間に近隣の理解が得られる時間帯での焼却とする。**(例えば、洗濯物を屋外に干していない時間帯等)
- 7 野焼き実施の際は、**事前に田辺市消防本部等へ届出を行うこと。**(田辺市火災予防条例第77条)

お問い合わせ先 田辺市 市民環境部 環境課 環境対策係 ☎ 0739-26-9927

わかやま農業経営・就農サポートセンター×JAグループ和歌山農業振興センター 共同企画

### 農業雇用管理研修会のご案内

- 開催日: 2023年1月23日(月)
- 会場: 和歌山県JAビル11階 11-ABC (和歌山県和歌山市美園町5丁目1番地の1)
- 13:30~15:00 第1部 「農業経営における基本的な雇用管理」
- 15:15~16:30 第2部 「農業版人事評価制度導入による雇用の維持・拡大」
- 参加方法: 会場参加またはオンライン参加(Zoom予定)

受講/相談  
無料

第1部 講師  
東田陽子 社会保険労務士事務所 東田 陽子  
人にかかわる経営課題の解決に労務管理の専門家として関与し、企業のスリム化とパワーアップの実現のお手伝いをいたします。

第2部 講師  
株式会社ノースエム 代表 宮村 昌吾  
農業法人の人事評価制度構築や集落営農法人化を支援。収穫期の人手不足を解消する求人サイト「旅ワーク」の運営などに常に農業界の課題に取り組んでいる。

#### 申込方法

- 以下のURL(申込みフォーム)からお申込みください。(原則、返信はオンライン参加者に対するご案内のみとさせていただきます。)

<https://bit.ly/3sl5Boa>

申込締切 2023年1月20日(金)



【農林業職場定着支援事業】運営事務局

全国農協観光協会 TEL: 03-5297-0323  
(担当: 前場(ぜんば)・佐藤) E-mail: teichaku2022@gmail.com

【主催】わかやま農業経営・就農サポートセンター (和歌山県経営支援課内) TEL: 073-441-2932  
JAグループ和歌山農業振興センター TEL: 073-488-5674

※ご提供いただいた個人情報については、法令で定める場合を除き、収集の目的を超えての利用や提供は一切行いません。

## 1月の予定

\*新型コロナウイルス等の状況によって中止・変更する場合があります。

- ◆くらしの活動
  - ◎フードドライブ……………24日～25日
- ◆金融事業
  - ◎総合相談会……………20日
  - ◎ウィンターキャンペーン……………令和5年1月末まで
  - ◎定期貯金キャンペーン（退職金・ネットバンキング・すこやか・年金予約・すくすく）
  - ◎定期積金キャンペーン（とくとく・わんぱく）
  - ◎資産形成運用レビューキャンペーン……………いずれも令和5年3月末まで
- ◆共済事業
  - ◎Webマイページご登録キャンペーン……………令和5年2月末まで
  - ◎はじまる活動……………令和5年2月末まで
  - ◎未来づくりキャンペーン（こども共済）……………令和5年2月末まで
  - ◎満期ありがとうキャンペーン……………令和5年3月末まで
- ◆指導事業
  - ◎改植事業現地確認・測量
  - ◎トルコギキョウ品種説明会……………中旬
- ◆購買事業
  - ◎田辺ブロック 展示会(中央営農経済センター)……………24日～25日
- ◆加工事業
  - ◎インスタグラム開設「梅の魔法 かんたん梅料理」
- ◆Aコープ紀南
  - ◎朝市……………7日（土）開店～正午（デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO）
  - ◎夕市……………21日（土）15時30分～17時30分（デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO）

### 1月 無料相談会

弁護士 税理士 による

法律や税金・相続に関することなど個別にご相談いただけます。

【日時】1月20日（金）午前9時～正午  
 【場所】JA紀南本所（田辺市朝日ヶ丘24-17）  
 【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課（電話0739-23-3516）※電話予約が必要となります。

### SDGs

今月のピックアップ!

JA紀南のSDGsへの取り組み

本誌24ページ「金融移動店舗車出発式」

SDGsの目標

JA紀南は中山間地域の利便性確保のため、県下初の金融移動店舗車を導入。入出金や公共料金の支払いが可能で、今期のATM削減地域を中心に6カ所で行います。

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。

## ウィンターキャンペーン 2022

### TRENDトレンドコース

JA紀南ネットバンキング定期貯金

店頭金利にプラス

# 年 0.08%+

期間中にJA紀南ネットバンキング定期貯金をご契約いただいた方に、金額に応じて、「ニッポンエールグミ」をプレゼント!!

お預入れ金額	数量
20万円以上100万円未満	1袋
100万円以上	2袋
300万円以上	3袋
500万円以上	5袋

ニッポンエールグミプレゼント数量

※本商品を新たにお預入れいただく場合は、JA紀南で総合口座の開設およびネットバンキングのお申込みをしていただく必要があります。

◎取扱商品/スーパー定期貯金  
 ◎預入期間/1年(単利型)  
 ◎預入金額/10万円以上1,000万円未満(1円単位)

JAネットバンクはこちらから

詳しくは、JA支所窓口または渉外担当者までお問い合わせください。



## 旬 しめ縄

正月に飾るしめ縄には、ウラジロ、ダイダイ、ユズリハなどが使用されており、縁起物とされています。紀菜柑では、地場産のしめ縄がクリスマス頃から本格的に出荷されます。玄関に飾って、気持ちの良い新年を迎えませんか。

### 12月中旬～1月にかけての地場産入荷予定(一部)



\*天候等により入荷時期が異なる場合があります。

JA紀南ファーマーズマーケット「紀菜柑」より、旬情報をお届け! 12月から1月はミカンなどの果物をはじめ、レタスや長ネギ、ミズナなどの野菜も豊富に並びます。



店長・小畑

## 四季菜

直売所 かわら版

紀菜柑発!

### 出荷者紹介

白菜、キャベツなどの野菜類を年間を通して販売しています。レタスはすきみ町が発祥の地。生でも火を入れても美味しく食べることができ、オススメの食べ方はレタス鍋。シャキッとした歯ごたえで楽しく食べることができるとぜひお試しください。

向井克往さん (すきみ町太間川)

### お花紹介

八ボタン

「祝福・慈愛」といった花言葉があり、新年を迎えるのに欠かせない花として根強い人気の八ボタン。近年は様々な色も出荷されています。正月飾りや普段使いにハボタンはいかが?

### 全国提携JA 加工品紹介

乾燥秘伝豆

山形県JAやまがた「おいしさ直売所」

山形県は枝豆の生産量全国3位。乾燥秘伝豆は、山形県で生産されている代表的な枝豆を乾燥させたもの。乾燥しても美味しくて香り高く、水で戻してから、様々な料理に使えます。

### 一品入魂! 加工品紹介

乾燥唐辛子(粉末)

唐辛子の「激辛番長」を乾燥させて粉末にしたものですが、辛みだけでなく、風味豊かな仕上がりとなっています。唐揚げやピザ、焼き鳥、煮物などにオススメ。寒い冬、食卓に常備し、体の芯からあったまらせませんか。

### new! A.coop エコープマーク品

## 食卓にこの一品!

### こめ油

国産のこめ糠を100%使用しています。泡立ちや揚げ物への付着物が少なく、香ばしくカラッと揚げ、冷めても美味しくいただけるのが特徴です。人気商品で、Aコープ店内のお惣菜の油にも使用。栄養機能食品(ビタミンE)です。

エコープマーク品は、『安全で健康を守る』のコンセプトに基づき、厳しい独自の品質基準を作り、安全・安心な国内産の原材料を優先的に使用した商品です。



商品等の積み下ろしの際に内港として使用されていた大仙堀

大仙堀 大仙堀駅 大仙堀駅 大仙堀駅... (Text describing the station and its history, mentioning the 'Daishen-bori' and its use as an inner harbor for goods.)

醤油発祥の地として知られている湯浅町。なかでも白壁の土蔵、格子戸や虫籠窓など醤油醸造の伝統を感じる建造物が残る北町通り・鍛冶町通り・中町通り・浜町通り一帯は、



重厚な歴史的町並みを今日によく伝えていることから国にとって価値が高いと評価され、2006年に全国初の醤油の醸造町として、国の『重要伝統的建造物群保存地区』に選定されました。



### 品種の選び方 野菜作りの第一歩

園芸研究家 成松次郎

家庭菜園でおいしく、安全な野菜を作り、いろいろな野菜で食卓を豊かにしましょう。野菜の品種を選びときのポイントは、①その土地の気候や栽培時期に合っているか②病気や害虫に強く、作りやすいか③利用・調理に適しているか、などを見極めることです。販売農家では新しい野菜、品種の試作の畑として活用するのも良いでしょう。

Table with columns: 栽培方法 (Cultivation Method), 生育期間 (Growth Period), 収穫時期 (Harvest Time), etc. It lists 'ホーム桃太郎' (Home Momotaro) tomatoes.

【栽培指針をチェック】地域で定着している品種をJAで作成する栽培指針で調べたり、地元の種苗店などで聞いたりしてみましょう。

【栽培指針をチェック】地域で定着している品種をJAで作成する栽培指針で調べたり、地元の種苗店などで聞いたりしてみましょう。このような品種と新しい品種を作り比べてみると、わが家に適した品種選びができます。

性などの特徴 アブラナ科野菜では名前に「CR」が付いていれば根こぶ病に強い品種、「YR」は萎黄(いおう)病に強い品種です。

Recipe for 'マイタケのマリネ' (Marinated Mushrooms). Includes ingredients like mushrooms, white onions, and lemon juice, and a step-by-step preparation method.

Recipe for '里芋まんじゅう' (Sweet Potato Gyoza). Includes ingredients like sweet potatoes, mushrooms, and gyoza wrappers, and a step-by-step preparation method.

Recipe for 'シエフ永井のおすすめ' (Chef Nagai's Recommendation). Includes ingredients like mushrooms and gyoza wrappers, and a step-by-step preparation method.

Advertisement for 'シエフ永井のおすすめ' (Chef Nagai's Recommendation) featuring a portrait of Chef Nagai and text promoting his recipes.

Table titled 'タマネギの栽培カレンダー(作型例)' (Onion Cultivation Calendar) showing planting and harvest schedules for different varieties.

未知の野菜には作る楽しみと食べる楽しみがあり、食卓での会話も弾むでしょう。イタリア野菜には様々な話題の品種があります。

【話題の品種】 ミニ野菜 密植ができ栽培期間が短く、作りやすい品種が多いので、家庭菜園向きです。



「健康のためにも美容のためにもお酒は控えた方が良いかなあ」と思いながら飲酒が習慣になっていく人は多いでしょう。

健康科学アドバイザー・福田千晶 飲み過ぎは、体内のアルコールが分解されるために必要なビタミンB群やビタミンCが消費されます。

### 飲酒習慣と美容

飲酒習慣と美容に関する記事の本文。アルコールの過剰摂取が体に与える影響や、美容に良い習慣について説明しています。



# 人権の詩

こころのうた  
2020  
入賞作品の紹介

理事長賞(優秀賞)  
中学生の部

湯浅町立  
湯浅中学校3年

井川千愛さん



「花束」

ヒマワリ 一本  
パンジー 一本  
コスモス 一本  
アジサイ 一本

全て種類はちがっても  
きれいな花束できあがり

(公財)和歌山県人権啓発センター  
\*学校名・学年は応募当時のものです。写真はイメージです。

## JAカレンダー2023 作者紹介



month  
01

冬の漁

串本町で

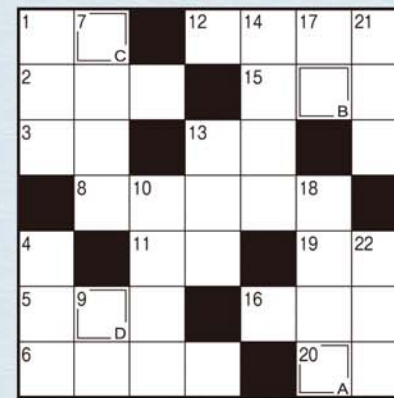
山本 正治 さん(田辺市朝日ヶ丘)



12月から1月にかけて、霧が発生した時に毎週串本へ写真を撮影しに行っています。実はこの写真、一般的に朝日の写真を撮る場所よりも高い場所に朝日が昇っている所を撮影しています。周りが帰り支度をしている時に、雲から朝日が抜け、ちょうど漁の船が来たところを撮影しました。粘り強くタイミングを狙っていたおかげで、いい写真が撮れました。

## クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか?



【ヨコのカギ】

- ①正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- ②髪の中の渦巻き
- ③エッフェル塔がある都市
- ④練り物やダイコンを煮込んで作ります
- ⑤自分より後に生まれた人はみんなこれ
- ⑥食事の管理や指導を行います
- ⑦昨年はナスの——がとても良かった
- ⑧太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- ⑨毛筆でしたためることも
- ⑩大学入学共通テストは国公立大学だけではなく——大学も利用しています
- ⑪計画のこと。お徳な宿泊——
- ⑫京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- ⑬——、ニタカ、ミナスビ

【タテのカギ】

- ①初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- ④2つで1組の——茶わん
- ⑦客のためにワインを選びます
- ⑨師匠の下で学びます
- ⑩親から子へ受け継がれます
- ⑬——・中期・末期
- ⑭年賀状によく書かれる2文字の熟語
- ⑰湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- ⑱登山やキャンプで使う寝袋
- ⑳コンコンと鳴く動物
- ㉑ 察は原則として——不介入です

12月号の答え  
ユキアソビ



## 読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●JA女性の会「ママリンピック」久しぶりに開催できて良かったですね。ふた昔前になりましたが、女性の会に入れてもらい。ダンスをしたり旅行に行ったりと、楽しかった事を思い浮かべながら、広報誌のページをめくっています。  
(田辺市・佐々木多代子さん)

●上秋津中学校で「紀菜柑」のしくみとミカンについて授業があったということだが、とてもいいことだと嬉しく思う。田辺市民の多くの人もこれらの事を知ることがない。  
(田辺市・田中かえさん)

●ふれあい広場のうちのベトナムがカワイクてたのしみになっています。  
(串本町・沖定子さん)

●サツマイモの収穫ほほえましいです。みかんの出荷も今から楽しみにしています。天や極天美味しくて家族みんな大好きです。  
(田辺市・60歳匿名希望)

●アピアで買った皇帝ダリアが3年ぶりに花をつけ「ヤッター」と写真と撮り、ねぎらいの言葉をかけました。紀伊民報に載せてもらうほどではないけれど、毎日声掛けしています。  
(白浜町・前田か乃子さん)

●移住者の方々の農業への

●女性会だよりは色々な活動が見られて、参考になります。  
(串本町・笹屋益規さん)

●串本町で作っているサツマイモ「なんとたん蜜姫」。今年も串本町から、焼き芋用として送って頂きました。とろりとした焼き芋、ほんとおいしいです。友達にもあげると、皆おいしいなとよるこんでございました。ありがとうございます。  
(白浜町・加藤元子さん)

●貴誌をみてみると数回に一回くらい知っていると見つけます。お元気で頑張ってください。お元気で頑張ってください。お元気で頑張ってください。  
(串本町・62歳匿名希望)

●人権の詩。私自身、今回のタイトル「力」から力をいただきました。人の持つ「力」、弟の持つ「力」。いつもこの人権の詩に力をもらっています。  
(田辺市・藤森草子さん)

●「シェフ永井のおすめ」は、まんねりしている料理の手助けになります。次回は何かなーとワクワクします。切り抜いてフアイルに入れていきます。主人が「うまいなー」と言ってくれると嬉しいですね。農に対して真面目に取り組みされている方々には、励まされます。これからも頑張ってください。  
(串本町・瀬戸山静子さん)

●もうカレンダーの季節なので、毎年応募されている写真がすばらしく、いつか写真集としてみてみたいくらいです。  
(田辺市・林佳緒里さん)

●JAカレンダーは毎年のスケジュール表にもなっています。掲載写真は楽しみです。  
(すさみ町・73歳匿名希望)

●今年もあと1カ月で終わりますが、食品もすべて価格が値上がりして野菜も高くなっています。安心して安全でおいしいものを食べたいと思っています。  
(みなべ町・千田正富さん)

右記を参考に、ハガキでご応募ください。締め切りは1月13日(当日消印有効)。正解者から抽選で10名様にAコープ商品券をプレゼントします。なお、月末までにいただいたご意見の一部を掲載させていただきますが、お名前を希望されない場合は、**応募者名を明記のうえ、「匿名希望」とお書きください。**

〒646-0027  
JA紀南広報係  
田辺市朝日ヶ丘24-17  
(ハガキ表面)

①クロスワードの答え  
②住所・氏名・年齢・電話番号  
③本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等  
(裏面)

読者プレゼント  
JA紀南の商品券  
1,000円分  
10名様



恒例のお年玉企画として、Aコープ商品券1,000円分をプレゼントします。どうぞ新年もJA紀南のご利用を、よろしくお願いいたします。

## いきいき熱中人



田辺市上万呂  
栗山 繁三さん (76歳)  
博美さん (72歳)

### 寒蘭の魅力にのめり込み

■繁三さん 仕事で外回りをしていた時、たまたま自生していた可憐な「エビネ」の花を見つけてから、山野草に夢中になりました。その後、知人から寒蘭を紹介してもらい、その魅力にどんどんのめり込んでいきました。現在は「牟婁辺愛蘭会」の会長をしています。元気の続く限り、現状を維持しながら栽培を続けていきたいです。

■博美さん 夫と一緒に足腰を鍛える健康増進も兼ねて、7月から8月にかけて新芽を狙って県内外に蘭の採集に出かけています。なかなか見つからないですが、見つけた時の喜びはひとしおです。現在の栽培数は200鉢で、そのうち70鉢は蘭小屋で育てています。寒蘭の花はそれはきれいで、咲くのを毎年楽しみにしています。

## お母さんといっしょ!



田辺市長野  
那須 恵さん  
ひなた  
陽葵ちゃん (10歳)  
陽弥くん (5歳)  
あさひ  
朝陽ちゃん (8歳)  
千陽ちゃん (1歳)

### 末っ子はきょうだいみんなのお姫様

陽葵ちゃんは、最近始めたバレーボールを頑張っているよ。朝陽ちゃんは工作が好きで、段ボールや色紙でいろんなものを作れるんだ。陽弥くんは家族のムードメーカーで、変顔をしたりしてみんなを笑わせてくれるよ。いつもニコニコ末っ子の千陽ちゃんは、お姫様のような存在で、毎日きょうだいから可愛がってもらっているんだって。

《お母さんの話》いつまでもきょうだい仲良く、思いやりがあって優しい子に育ててほしいです。



## JA職員紹介



葬祭センターやすらぎ 西村 紘史さん

葬祭センター担当2年目になります。ご家族・ご親族の皆さまに満足いただけるお葬式を送れるよう心掛けています。葬儀に関することは些細なことでもお気軽にご相談ください。

栗栖川出張所 朝日 春菜さん

窓口業務を担当して5年目です。周りの職員とのコミュニケーションを深め、ミスをしないような対応を心掛けています。京都へ抹茶スイーツ巡りに行きたいと思うこの頃です。



金融共済 普及部普及課 杉若 克則さん

普及課で支所のLA (ライフアドバイザー)・複合外務の活動支援を行っています。1歳になった子どもと遊ぶのが、休日の楽しみとなっています。

とんだ支所 蒲田 美奈子さん

10月からとんだ支所で金融窓口を担当しています。笑顔でミスのない対応を心掛け、業務に励んでいます。休日は音楽を聴いたり、友達とテニスをしたりして過ごしています。



# ふれあい広場

## うちのペット



チョコくん (♂:オス)

飼い主: 田辺市下三栖 平恭子さん

6年前、野良猫だったチョコくんが、ある日突然玄関から「入居希望!」と入ってきたことから、平家の一員になりました。性格は優しくマイペース。写真はペンを持って勉強中のチョコくんです(笑)

## JA青年部



森 和也さん (38歳) 上富田支部

### 負担軽減にスプリンクラーを導入

6年前に就農し、梅とミカン、ハウスでスモモを栽培しています。梅の農繁期とミカンの消毒の時期が重なり作業負担が大きいので、ミカン園地にスプリンクラーを今年1カ所設置し、徐々に全ての園地でと考えています。スモモについては生産安定のため、人工授粉にも挑戦しようと考えています。

青年部は他支部の農家と知り合え、意見交換できることが魅力で、熱心な人が多く勉強になります。田植え体験などの地域交流も青年部ならではの活動です。いい経験になっています。

少年野球のコーチをしており、小6の息子と野球漬けで頑張っています。



## 元気です!



田辺市たきない町 廣崎 利八郎さん (82歳)

### 楽しい方に考えなければ損

紀菜柑が発足して以来、一年中出荷を絶やさないようあらゆる作物を作っています。年を重ねるごとに欲はなくなっていくものですが、後悔したくないので、今は花きをメインに取り組んでいます。時代に合った品種を試している中、流行のドライフラワーにも挑戦していますが、完全に花を咲かせて乾燥させなければならず、ロスが多いのが難しいところです。

物事なかなか理想通りにいきませんが、失敗してもリベンジすればいいのです。何事も楽しい方に考えなければ損です。時代の波に逆らってもしんどいだけなので、流れに身を任せ、自分に合った生き方で乗りこなしていけばいいのです。